

ココロとカラダ (2004)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 83分

初公開日 2004/12/11

公開情報 ラブコレクション製作委員会

映倫 R-15

【キャッチコピー】

流れていく時間、傷つけあう瞬間。

【解説】

女性を主人公に、愛と友情、そしてエロスをテーマに6人の監督が競作した<ラブコレクション>プロジェクトの1本。「blue」の安藤尋監督が、互いに傷つけ合いながら絆を深めていく2人の女性の奇妙で危うい関係を描いたドラマ。主演は「おぎゃあ。」の阿久根裕子と「花と蛇」の未向。

数年前、女子高生の知美は友だちの恵子が森でレイプされているのを見つけ、男を石で殴り救い出す。現在、恵子は故郷を離れ、東京で体を売って生きていた。ある日、卒業以来会うことのなかった知美が突然恵子の前に現われる。ひとまず知美を自分の部屋に泊めてあげた恵子。ところが翌日、恵子が仕事に出かけると、知美はかつてに部屋の合い鍵を作るのだった。さらに、恵子を訪ねてやって来た援交相手の西山と寝てしまう。戻ってきた恵子はそのことを知り激怒するのだったが…。

【クレジット】

監督	安藤尋
製作	臼井一郎
	小野正
	村上比呂夫
企画	成田尚哉
プロデューサー	東康彦
	遠藤肇
脚本	安藤尋
	玉城悟
撮影	鈴木一博
美術	黒須康雄
編集	富田伸子
音楽	大友良英
出演	阿久根裕子 三原知美
	未向 池谷恵子
	池内万作 西山俊介
	棚橋ナツ
	堀本能礼
	本多章一
	笹川大輔